

パーソナリティ・アセスメント<初級>

事例から学ぶ心理アセスメント
～H-T-Pについて～

*当財団(講座)は「臨床心理士」資格取得者の研修機会として、(公財)日本臨床心理士資格認定協会より「短期研修機会(ワークショップ)」の承認を受けております。<承認期間:平成29年7月1日～平成34年6月30日 承認番号:W29111>

期 日: 2017年10月 1日(日)

受講対象: 臨床心理士・スクールカウンセラー・相談員・教師等またはそれらを目指している方、病院・学校・児童相談所・矯正施設・福祉施設等の各現場に関わっている専門家の方、および心理アセスメントに興味のある方で、描画法についての基礎的な知識を有する初心者

定 員: 80名(定員になり次第締切りますのでホームページなどでご確認ください)

受講料: 7,000円(税込み) ※昼食は各自おとりください

主 催: 公益財団法人 明治安田こころの健康財団

会 場: 明治安田こころの健康財団 講義室 ※詳細地図は受講証に添付いたします

東京都豊島区高田3-19-10 ☎03-3986-7021

JR山手線・西武新宿線・東京メトロ東西線「高田馬場駅」下車徒歩約7分

臨床現場で心理アセスメントに求められているのは、クライアントが抱えている問題や病理を個別に的確に解明することです。そのためには、面接法や観察法といった方法に加えて、検査法が有益な情報を提供してくれます。その道具としての各種心理検査について本財団では2003年度から『パーソナリティ・アセスメント講座』と題し、心理臨床の現場で用いられている心理検査を取り上げた研修講座を始めました。「入門講座」では初心者を対象に各種心理検査の基礎を、そして少人数による「中級講座」では参加者が実施した事例を中心に学習を行っています。

今回、入門講座などで実施法や解釈法を学び、知識としてH-T-Pを知ってはいるものの、実際の事例についてはほとんどない経験のない人や解釈の力を高めたいという、いわば入門と中級をつなぐ講座として1日の初級講座を開設いたしました。講師の先生がご自身で実施した心理検査事例を基に、H-T-Pについて解説してもらい、解釈の実際を学んでいただく研修会です。H-T-Pは欧米でも比較的良好に採用されている描画法の1つです。知識としてだけでなく、H-T-Pの読み方を体得していただく機会になればと願っています。また今回の受講を機会に、心理臨床の場で活用していただくことを願っています。

【企画講師 小川 俊樹】

	日程	時間	テーマ	講師(敬称略)
プログラム	10月1日(日)	9:45~10:45	ガイダンス(心理アセスメントの学び方・本事例理解のための基礎知識など)	放送大学客員教授 小川 俊樹
		10:55~12:10	H-T-Pの解説	東京通信病院臨床心理士 増井 起代子
		12:10~13:15	昼食(各自おとりください)	
		13:15~14:45	事例の紹介とH-T-Pの解釈	(前掲) 増井 起代子
		15:00~16:30	H-T-Pの解釈法	(前掲) 増井 起代子

※時間割・テーマ等については、多少異なる場合があることをお含みください。